

自走式車椅子 ナイスウェイ シックス

ブレーキ調整方法

使用状況によりブレーキの効きがゆるくなる場合があります。
ブレーキ調整ナットでブレーキ調整することができます。
ブレーキはとても重要な機能ですので定期的にメンテナンスを行うようにしてください。

使用する工具

付属のメンテナンス道具



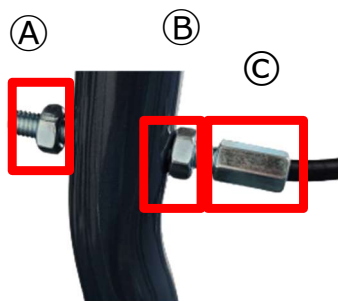
や

プライヤー



または

モンキレンチ



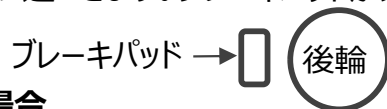
ブレーキ調整は後輪付近にある□印部分の3つのナットでブレーキ調整を行います。
調整するとブレーキパッドとタイヤの間の幅が変化し、ブレーキの効き調整を行うことができます。

まずはじめに、②と③のナットの距離がない場合は、①のナットを固定しながら、③の長ナットを回して②と③のナットの距離を離します。* ②と③のナットの距離がある場合は1の作業は不要です。

ブレーキの効きを強くする場合

- ①のナットを右回りに回しゆるめ、①のナットを固定しながら②のナットを**右回り**に回してブレーキ調整*1を行う。
- ①のナットを左回りに回して固定します。

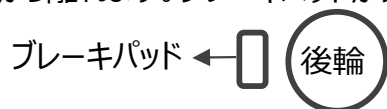
*1)ブレーキパッドがタイヤに近づきます。ブレーキパッドがタイヤに接触しないように調整してください。



ブレーキの効きを緩める場合

- ①のナットを右回りに回しゆるめ、①のナットを固定しながら②のナットを**左回り**に回してブレーキ調整*2を行う。
- ①のナットを左回りに回して固定します。

*2)ブレーキパッドがタイヤから離れます。ブレーキパッドがタイヤから離れすぎないように調整してください。



ブレーキ調整時の注意

ブレーキパッドが後輪に接触するとブレーキが後輪に干渉して動かしづらくなります。
ブレーキパッドが後輪から離れすぎるとブレーキが効かなくなりますのでご注意ください。
定期的にブレーキ調整を行うようにしてください。